

あかとう堂々

発行／飯綱町役場 企画課 地域振興係

Tel : 026 - 253 - 2511 FAX : 026 - 253 - 5055 E-mail : shinko@town.iizuna.nagano.jp

赤東未来創造プロジェクト 集落支援事務局<<赤東コミュニティ消防センター2F>>

携帯 : 080 - 7733 - 5627 E-mail : shurakushien@gmail.com

赤東の山ん中でワークショップ！ 赤東未来創造プロジェクト企画イベントより

去る三月六日(日)、上赤塩地区のウッドファクター敷地内で、『赤東の山ん中でメモリアル手形制作&ジビエカレー』と題したイベントが開催されました。これは、赤東未来創造プロジェクトが、『出来ることから何か始めよう』と、短期間で準備し企画されたものです。



壁材の珪藻土を木枠に入れ制作する手形アート。回りにビー玉やビーズなどを散りばめて、子供たちのあふれる感性が光る作品がたくさん生まれました。

暖冬のおかげで晴天にも恵まれたこの日、飯綱町内・外から大勢の方が参加され、子供も大人も楽しんでいただきました。

今回のワークショップでは、成長の記念となる手形の制作と、ふるまいとして有害鳥獣駆除のイノシシとクマ肉を使ったカレーを準備しました。

「ご飯は釜戸で炊いてみては？」と計画。炊き方・水加減はおばあちゃんにしっかりと教えていただき、初めてでしたが失敗なくおいしいご飯が炊け、参加者の方からも大盛況でした。

また、地元の野菜やお米、漬物、秘伝のタレ等たくさんの方の協力がありました。「その味をぜひ」「知恵をもっと知りたい」との声も多く、今後おばあちゃん知恵袋的なワークショップも企画したいと思えました。その際は、ぜひ講師にご協力をお願いします。

私たちは、これからも定期的にこうしたイベントを開催していきたいと考えています。しかし、私たちのプロジェクトチームだけではまだまだアイデアも人手も不足しています。

一緒に考え、一緒に取り組んでいただける方いつでも募っていますので、お気軽にご参加ください。

今後、赤東未来創造プロジェクトの活動にご協力のほど宜しくお願いします。(I・F)



「赤子泣いても蓋取るな〜」で、ひと味違う釜戸ご飯。

参加者の方の感想

○自然豊かな環境で、子供たちとゆったりした時間を過ごせました。貴重な体験をさせていただき感謝しています。

○定期的にもまたやってください。

○地元の方の参加がもう少し増えるといいと思います。

○子供たちがのびのびとしていたのが印象的でした！久しぶりにリラックスできた日曜日でした。

○飯綱町に移住を考えているので、こうしたイベントで情報が集められればいいなと思っています。

○様々な人々が集まり、時間を共有することができた。今後もしろいワークショップにて様々な分野の人々が集まるスペースがどんどん出来そうです。

こうした赤東未来創造プロジェクトの取り組みは始まったばかりです。そうした中で少しずつ手ごたえを感じながら、赤東地区の活性化に向けたプランづくりに繋がっていくことと確信します。乞うご期待！

あかとうこんじゃくものがたり 赤東今昔物語 ⑧

参考資料：「赤塩学校百年誌」



田山花袋は
赤塩に三回来ています
よね

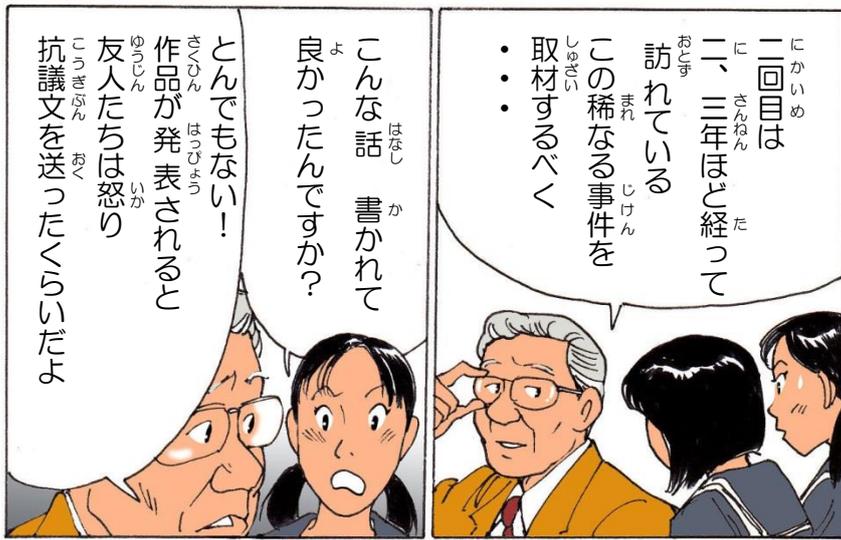
そう
友を訪ねてね



その時に
知るんですね
重右衛門の話を
……



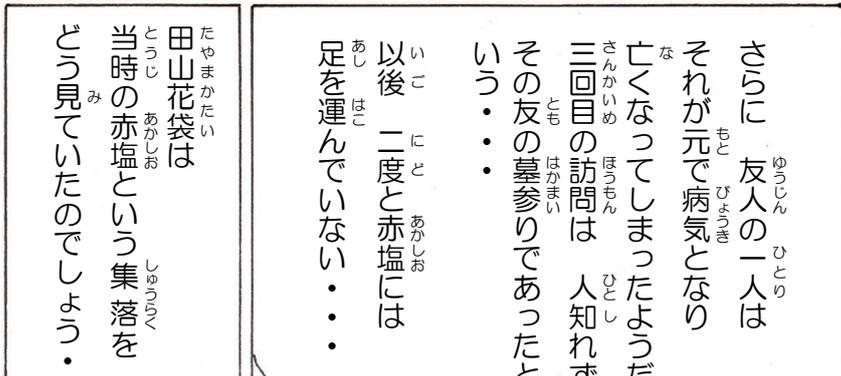
おそろく……
一回目の訪問時にね
大いなるリンチ事件
として さぞ
驚いたことだろう



二回目は
二、三年ほど経って
訪れている
この稀なる事件を
取材するべく
……

こんな話 書かれて
良かったんですか？

とんでもない！
作品が発表されると
友人たちは怒り
抗議文を送ったくらいだよ



さらに 友人の一人は
それが元で病気となり
亡くなってしまったようだ
三回目の訪問は 人知れず
その友の墓参りであったと
いう……

以後 二度と赤塩には
足を運んでいない……

田山花袋は
当時の赤塩という集落を
どう見ていたのでしょうか……



第二小の跡地利用は？

三月二十日に第二小PTA総会が開かれ、その中で、集落支援員から、赤東区の活性化に向けた取り組みについて、また、赤東未来創造プロジェクトの活動の紹介も併せて話す時間をいただき、活性化に向けPTAのみなさんへの協力を呼びかけました。

そして、未だ第二小学校閉校後の跡地利用については何も決まっていない中、一つの提案として複合施設の形を発表しました。

その後のアンケートでは、複合施設としての利用をどう思つかの間に、ほとんどの方が「いいと思う」と回答され、どんなものを望むかでは、図書館・福祉関係が多く、続いてカフェ・宿泊所・コンビニ・直売所・カルチャースクール・スポーツジムと並びました。

いずれにしても、跡地利用についてはまだ白紙の状態です。今後、様々な機会の中で多くの方に意見を聞きながら、具体的な方向へと動き出したいと思っています。

区民の皆さんの意見が、何よりも優先です。まだ、夢を描く段階です。どしどしと跡地利用についてのアイデアを聞かせてください！

お知らせ

○赤東コミュニティ防災センターに、HiWiの設備が整いました。館内でインターネットを活用できます。

○四月の「あかとうの日」は、お休みします。

